

7/25 優良建設業者表彰式 市が発注の工事で優秀な成績



市が発注した建設工事で、令和6年度に優良な成績で竣工させた元請業者の中から、7社の優良建設業者を選定し、感謝の意を表し表彰状を渡しました。

7/26 子どもたちにお囃子を 協働のまちづくり支援事業



泉町自治会（小川良男自治会長）が、お囃子伝統文化の継承のため、市の補助金を活用して太鼓を整備しました。整備した太鼓を使いお囃子の練習会を開き、下館祇園まつりにも参加しました。

7/29 早期対策・復旧へ 災害時の優先的な人的配置協定



日本管財（株）（高田康行支配人）と災害時協定を締結しました。この協定は、災害の発生時に公共施設の安全確認、復旧対策として、優先的に技術者を派遣してもらい、地域住民が安心して施設を利用できるようにするものです。

8/25 災害時の避難所運営へ コンテナ型トイレなどの提供



吉田運送（株）（吉田孝美代表取締役）と協定を締結しました。コンテナ型トイレの設置により、臭いなどの漏洩を防ぎ快適な避難所環境の維持に期待できます。

8/26 全国の舞台へ挑戦 創部 70 年セキショウ野球部



関彰商事（株）（関正樹代表取締役社長）の野球部が天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会 ENEOS トーナメント及び第79回国民スポーツ大会への出場を報告し、活躍を誓いました。

8/28 銘柄産地に再指定 市産（協和地区）の冬春きゅうり



市産の冬春きゅうりが、高品質で信頼性・安全性が高く、多様化するニーズに対応でき、競争力のある園芸産地として、県から銘柄産地の指定を受けました。

8/25 国際宇宙ステーション「きぼう」 関連物品が「ユメノバ」宇宙館へ



国際宇宙ステーションの「きぼう」日本実験棟関連の15物品が、ザ・ヒロサワ・シティ「ユメノバ」宇宙館へ設置されました。一般公開に先立った説明会では、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の永井直樹国際宇宙ステーションプログラムマネージャーなどから説明があり、参加者は貴重な話に聞き入りました。なお「きぼう」に関する4つの展示品は、我が国の航空宇宙技術発展史上の画期的な製品だとして「航空宇宙技術遺産」に認定されています。

8/7 筑波大学生に学ぶ絵画 夏休み宿題応援 in 筑西



関彰商事（株）（関正樹代表取締役社長）が、市とSDGs推進にかかる包括連携協定の取組の一つとして宿題応援企画を開催しました。32人の児童が参加し、筑波大学で芸術を学ぶ学生からアドバイスをもらいながら絵画に挑戦。参加した児童は「色の作り方や塗り方などを優しく教えてもらい、楽しく描くことができた」と笑顔で話していました。

8/24 老若男女が童心に帰る 泥んこバレーボール大会開催



ちくプロ実行委員会（山口浩司会長）が明野地区中上野にある田んぼで「泥んこバレーボール大会」を開催しました。遠くは鹿児島県からと市外からも参加者が集まり、晴天のもと泥にふれながらバレーボールを楽しみました。

7/30 道路里親制度認定 地域の道路を我が子のように



市は下館さくら商店街振興組合（滝田宗浩理事長）、（株）柴建設（柴直樹代表取締役）と道路里親制度の協定を交わしました。市長は「今回の調印をうれしく思います。地域の道路をみなさんと協働で維持する取組みを進めていきたい」と話しました。

道路里親制度って
なにか？



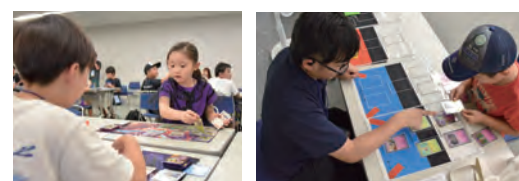
道路里親制度とは、市が管理する道路を「里子」、沿道のボランティア団体などを「里親」にたとえて、道路の清掃や除草などを行っていただくものです。

市は清掃活動に必要な用具・消耗品の支給、収集したゴミの回収、ボランティア活動保険加入費用などの支援を行います。

筑西市 20 周年記念特集 Vol.7

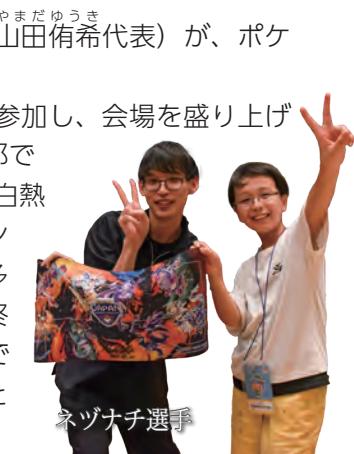


8/30 現ポケカ四天王兼竜王ネヅナチ選手も参加 ポケモンカードイベント初開催



アルテリオで市民団体ともだちのわ（山田侑希代表）が、ポケモンカードイベントを開催しました。

当日は招待選手としてネヅナチ選手も参加し、会場を盛り上げました。ポケモンカード大会では一般の部で64人、小学生以下の部で32人が参加し白熱のバトルが繰り広げられたほか、ポケモンカードを使った神経衰弱やパズルなどに多くの参加者が夢中になりました。対戦を終えた参加者は「自分の愛着のあるデッキで勝てたことがとてもうれしかったです」と笑顔で話してくれました。



2025年度茨城県A級水泳競技大会

6月1日 笠松運動公園山新
スイミングアリーナ（ひたちなか市）



【男子 50 m自由形（10 歳以下）】
優勝 廣瀬 大悟（大田小5年）
【女子 50 m自由形（10 歳以下）】
優勝 染谷 依里（大田小5年）

第34回夏の全国小学生 ドッジボール大会茨城県選手権

6月28日 リリーアリーナ MITO



【子ども会・フレンドリーの部】
優勝 Genesis D.C

2025 栃木県空手道大会

7月12日 栃木県総合運動公園
ユウケイ武道館



【小学2・3年生（黄帯以上）型の部】
優勝 柴田 陽葵（養蚕小2年）

令和7年度全日本クラブ選手権大会 茨城県予選会

7月13日
神栖市海浜運動公園テニスコート



【ソフトテニス男子団体の部】
優勝 筑西クラブ A

令和7年度県民総合体育大会兼 国民スポーツ大会茨城県大会

7月22日・23日
神栖市海浜運動公園テニスコート



【ソフトテニス男子団体中学生の部】
優勝 筑西 STC

7/23 日本一の喜びと 優勝を市長へ報告



全国の強者が集結する第1回オープントーナメント国際グランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会で優勝した柳田稀音さんがその喜びを市長に報告し、今後の優勝への努力を誓いました。



Think globally, Act locally ～地球規模で考え地元から行動する～



世界に目を向けると、男性が子育てに参加することが当たり前のような国がたくさんあります。日本でも、男性の育児参加の重要性が叫ばれていますが、地域ぐるみで子育てに取り組むことは、子どもにとっても多様な愛情が育まれることにつながります。

一方で、「仕事が忙しく時間がない」という声も多く聞かれます。こうした市民ニーズに応えるため、市では「LINE デジタル窓口」を導入し、市民の利便性向上や、手続きの簡略化などを進めています。「LINE デジタル窓口」を使うことで、市役所に出向いて行う各種申請や予約の手続きなどが、

スマートフォンから24時間どこでも簡単にできるようになります。子育ては家族・保護者・地域などのチームワークが大切です。市としても、市民のみなさんが育児と仕事を両立し、より充実した生活を送れるようにワンストップでの行政サービスの提供により、チームの一員として子育てを支援していきます。子育てのみならず仕事や介護、通院などで忙しいみなさんもぜひ、この新しいサービスをご活用ください。



LINE デジタル窓口を紹介する
設楽市長